

# 大ニ日本

版 コ ス ネ シ

道新 1616 脚本ある初復権、1700 (本編トコト道新)  
中口 1671 大地の祈り - 島根 - 1671 ( " " )

高知新 1620 本編同 ✓ No. 4 1 5 ~~37.1.5~~ 36.12.29  
新復権 1678

## 一、初春

東京湾の東海岸一帯は百二十年の昔から知られた日本一のノリ場、浅草ノリの本場です。今年もようやく冬將軍を迎えノリづくりも最盛期に入りました。

たんぼは見渡すかぎりノリさくでぎつしり、家族ぐるみでノリづくりに大わらわ、浅草ノリのふるさは今すがすがしい磯の香を一杯にただよわせています。

## 一、ぼくは今年の成長株

星の如く現われ星の如く消えてゆくスター達、彼らが華やかな脚光をあびて登場する時、それはその人の人生の最高のしゃん間ともいえましょう。

今年も又プロ野球には数多くの新人が入りました。中日門岡、東映尾崎……この中から球界を背負ってたつ逸材が何人出てくることでしょう。

一方、芸能界では、日本の伝統芸術といわれる歌舞伎において近年市川染五郎君を始めとする若手の抬頭はめざましいものがあります。

古典芸術というワケの中から新しい時代の流れにマッチした歌舞伎、それを演ずる若手役者の成長は伝統芸術の盛衰にも連なるものとして大いに期待されています。

## 一、新春酔虎伝

——トラ年にそむいて

今年にはトラ年ですが、トラはトラでも、人間のトラが横行し、動物園なみにオリまでできて、本の顔まけ、猛獣並みのふるまいをみせています。酒を呑み酒に呑まれた人びとは、仕事を駄目にし家庭不和に陥入り、やむなく、禁酒同盟の門を叩いています。

かつての大トラが酒を断って集った禁酒同盟では、ジュースで新年会。しかし、どうしても酒をやめられない人びとのために、断酒道場までありますが、先生一人に患者一人という経営難、今年にはトラ年ですから患者がふえる見込みはないかも知れません。

一方、東京には禁酒をモットーとし、酒類一切持ちこみ禁止という会社もあります。やはり酒は呑むべし呑まれるべからずと申せましょう。

607

318

187

104